

Meadow

1 準備

4人用

90分

拡大再生産

1. メインボード

2. NWSEデッキ

※WEは4枚OPEN/Sは8枚OPEN

手札 × 人数分

3. 小道カード × 2

※余りはNデッキ横に山積み

4. アクションタイル × 4

5. ボーナストークン × 3

6. 土地カード × 1

※裏表はプレイヤーの任意

7. 親マーカー × 1

8. 焚き火ボード

9. ラウンドマーカー

10. ボーナスアイコン

※ランダムが良い



上記に加え、全員初期手札を5枚(E1枚S2枚W1枚N1枚)手札とする

② コンセプト

メドウは牧草地や草原を意味する言葉。観察者となって、息をのむような景色や動植物の自然の摂理に出会い、プロの自然観察者を目指します

③ ゲームの終了

8ラウンド行い、最後のプレイヤーがアクションタイルを全て使い終わったら終了

④ 勝ち方

勝利点の合計が最も高いプレイヤーの勝ち

⑤ 進め方

手番性で、手番のプレイヤーが下記のいずれかを行う
1ラウンド毎に親が次の人に移る

	①メインボードでアクション	②焚火ボードでアクション
すること	アクションタイルをメインボードに差す	アクションタイルを焚火ボードに差す
条件	すでに置いてある場所には置けない	すでに置いてある場所には置けない
効果	1.向きと数字だけ先のマスのカードを得る 2.手札の1枚をプレイ（配置）できる	1.アクションタイルの数字別で内容が異なる ①プレイエリアから任意の1枚を手札に得る ②小道トークンを2つ得る ③メインボード上のデッキから3枚引き 任意の1枚を手札に得る ④手札のカードを2枚までプレイする 注意》①②③は子の手番でプレイ不可
ボーナス	-	空きマスの両隣のシンボルがプレイエリアにあれば 空きマスにボーナストークンを置ける 注意》ボーナスは2,3,4の順に使っていく 1手番に1つまで

⑥ 知っておくこと

土地 カード	動植物をはぐくむ大地のカード プレイする時はすでに配置済みの土地カードの隣に置くこと 最大10枚まで
観察 カード	動植物や建造物を表すカード プレイ時は、要求シンボルとプレイエリアのシンボルが一致すること 一致したシンボルがある列に重ねておくこと 注意1≫「<>」のマークがあるものは一致したシンボルの隣に置く 注意2≫「/」のマークはどちらかのシンボルが一致していたら良い
景観 カード	いい景色のカード プレイ時は、要求シンボルとプレイエリアのシンボルが一致することに加え 小道トークン1個が必要 上のほうに配置する
発見物 カード	散策途中で発見したアイテム プレイ時は、要求シンボルとプレイエリアのシンボルが一致すること 景観カードに重ねておくこと
ラウン ドマー カー	4ラウンド終わったら、メインボードのカードは総入れ替え その時、SデッキをNデッキに差し替えること

⑦ コツ

1. 家を出したい時にはおおむね「岩場」形が必要
柵を出したい時にはおおむね「家」が必要
2. 家と柵は「W」専用、
狼と鷲は「N」専用
3. ボーナストークンが使用できるように
意識しておくこと

